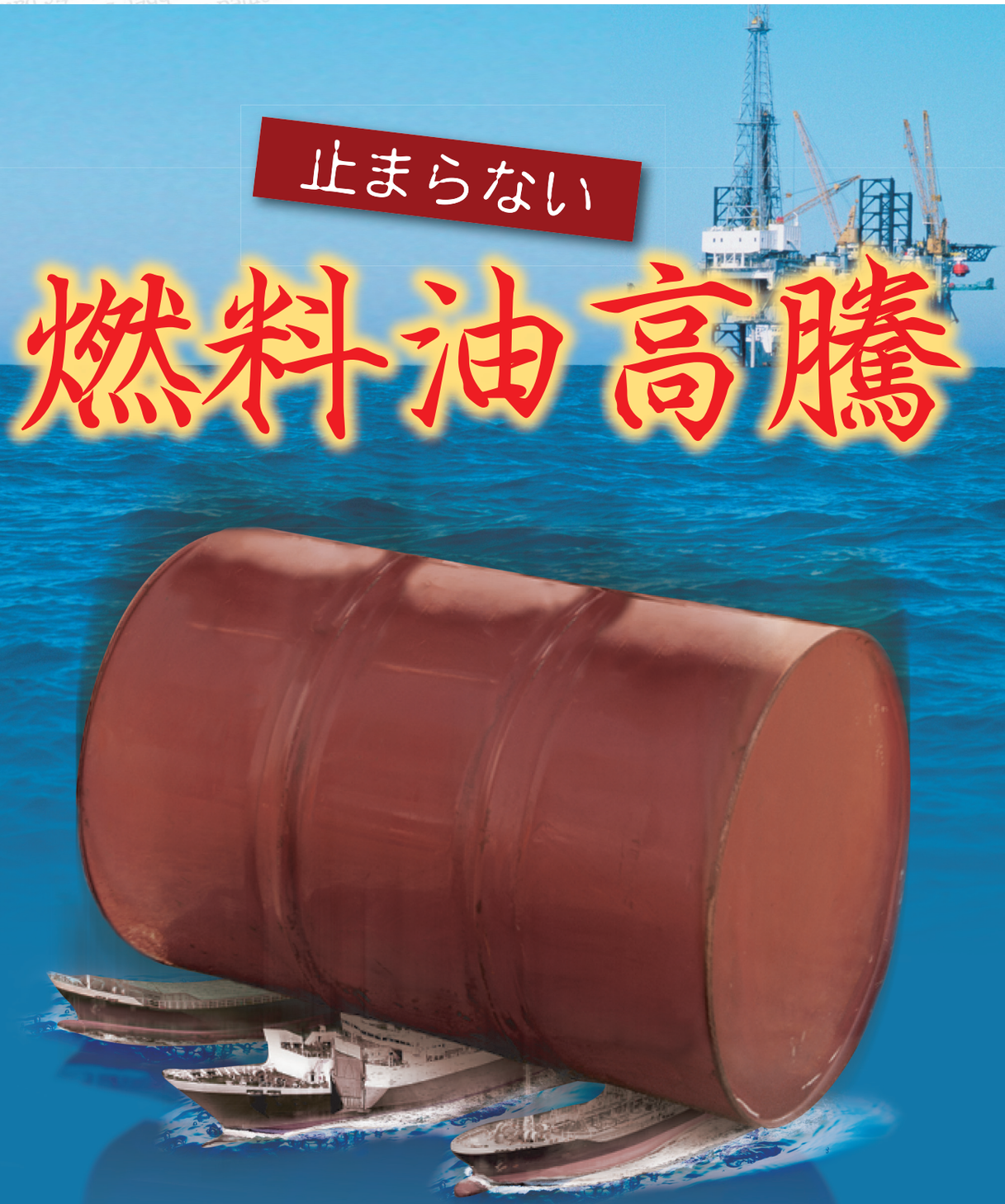
日本内航海運組合総連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4　海運ビル
電話　03-3263-4551（代表）
FAX　03-3263-4330
E-mail info@naiko-kaiun.or.jp
http://www.naiko-kaiun.or.jp

止まらない

燃料油高騰



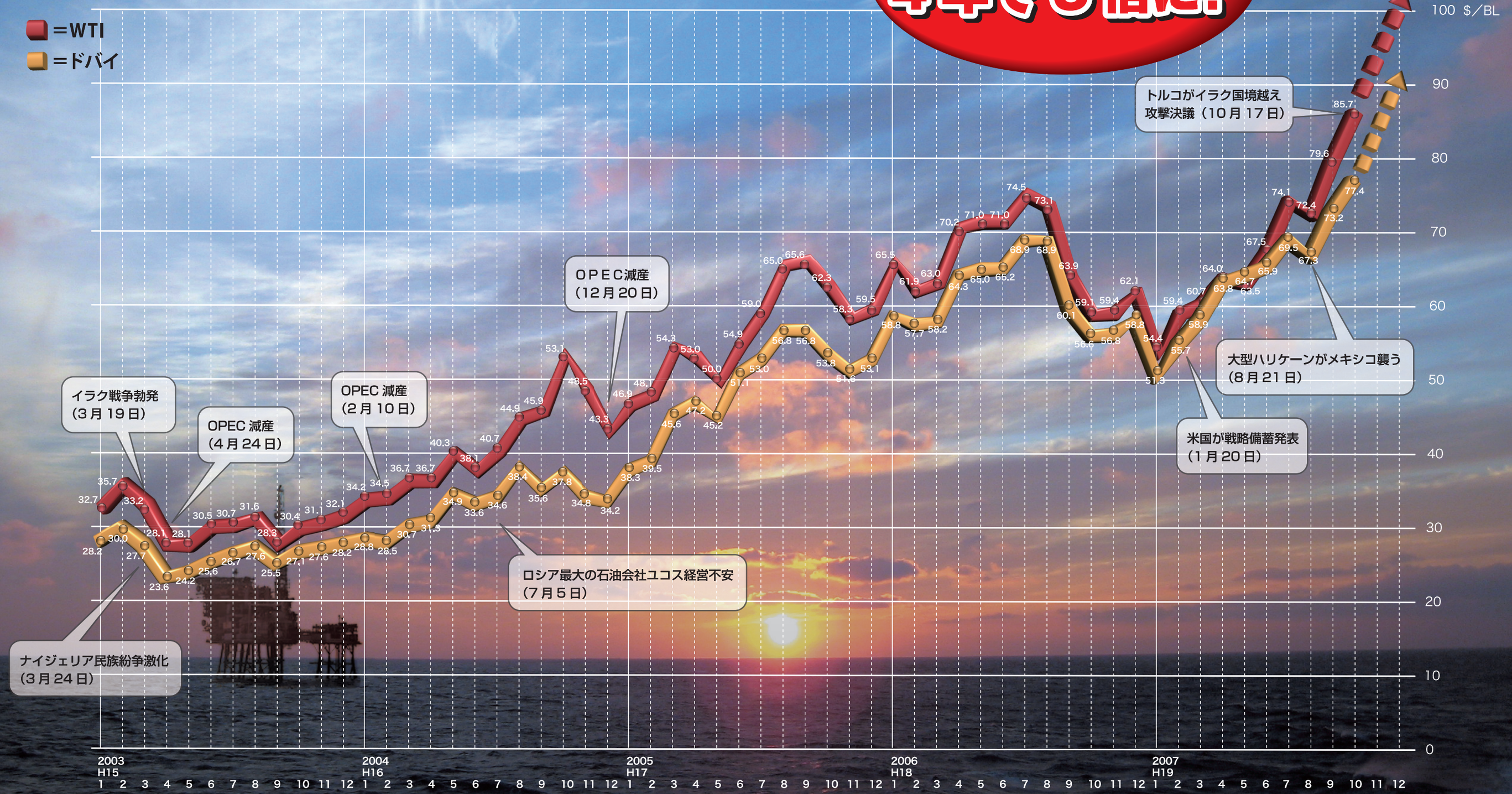
コストアップで航路休止・廃止も
安定輸送には上昇分の運賃への反映が不可欠

日本内航海運組合総連合会

燃料油価格高騰によるコストアップ分を運賃に反映させて下さい!

原油市況価格の推移（月間平均）

原油価格 4年で3倍に!



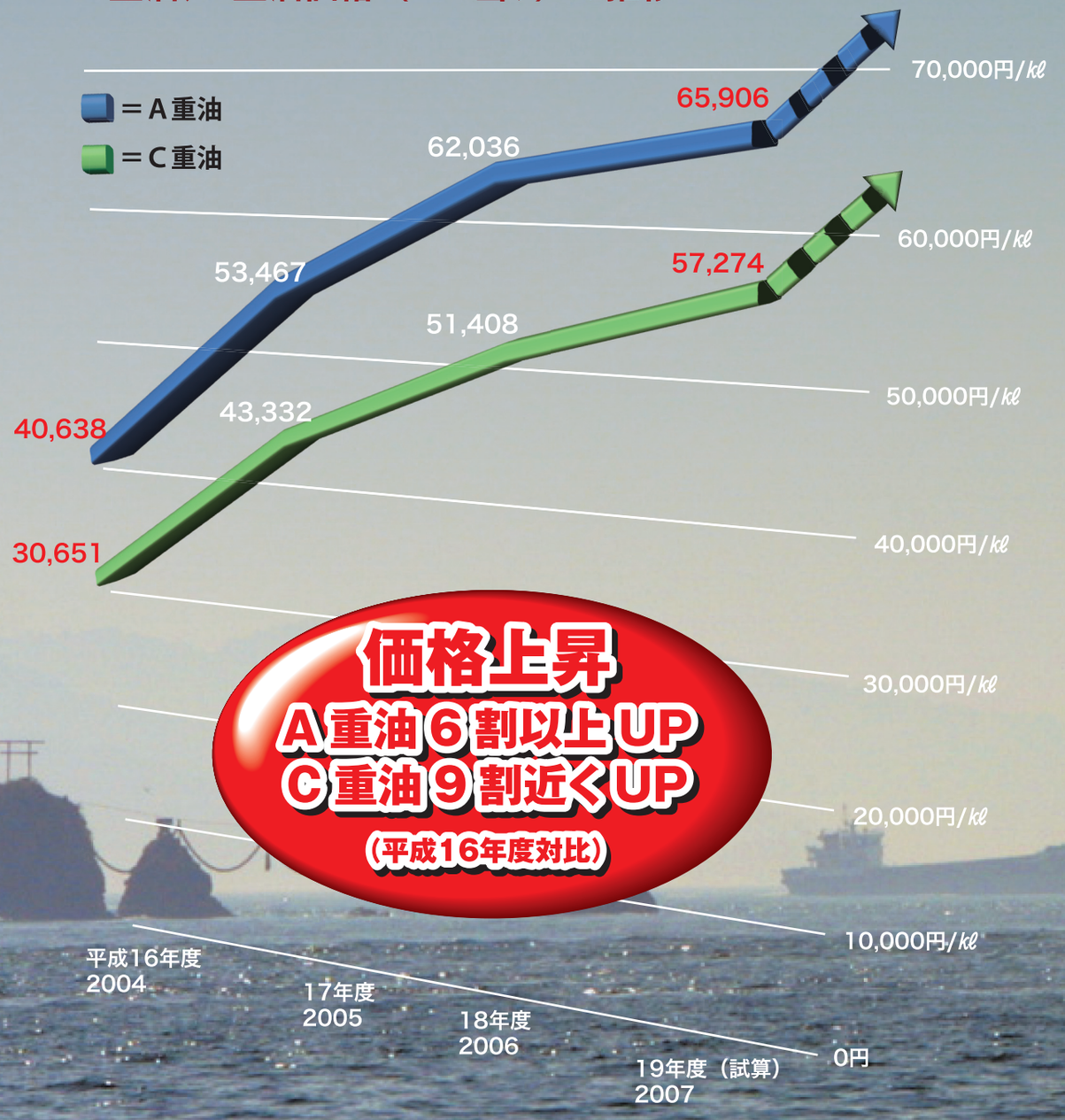
最近の原油価格の著しい高騰を受け、内航船の運　航コストの過半数を占める燃料油の価格が急上昇。
安定的な輸送を維持するためには、燃料油価格の　上昇分を運賃に反映させることが不可欠です。

燃料油価格高騰に伴う 内航海運業界への影響

内航船の運航費に占める燃料費のウェートは高く、そのため燃料費高騰の影響を大きく受けています。

A重油、C重油価格（1 kℓ当り）の推移

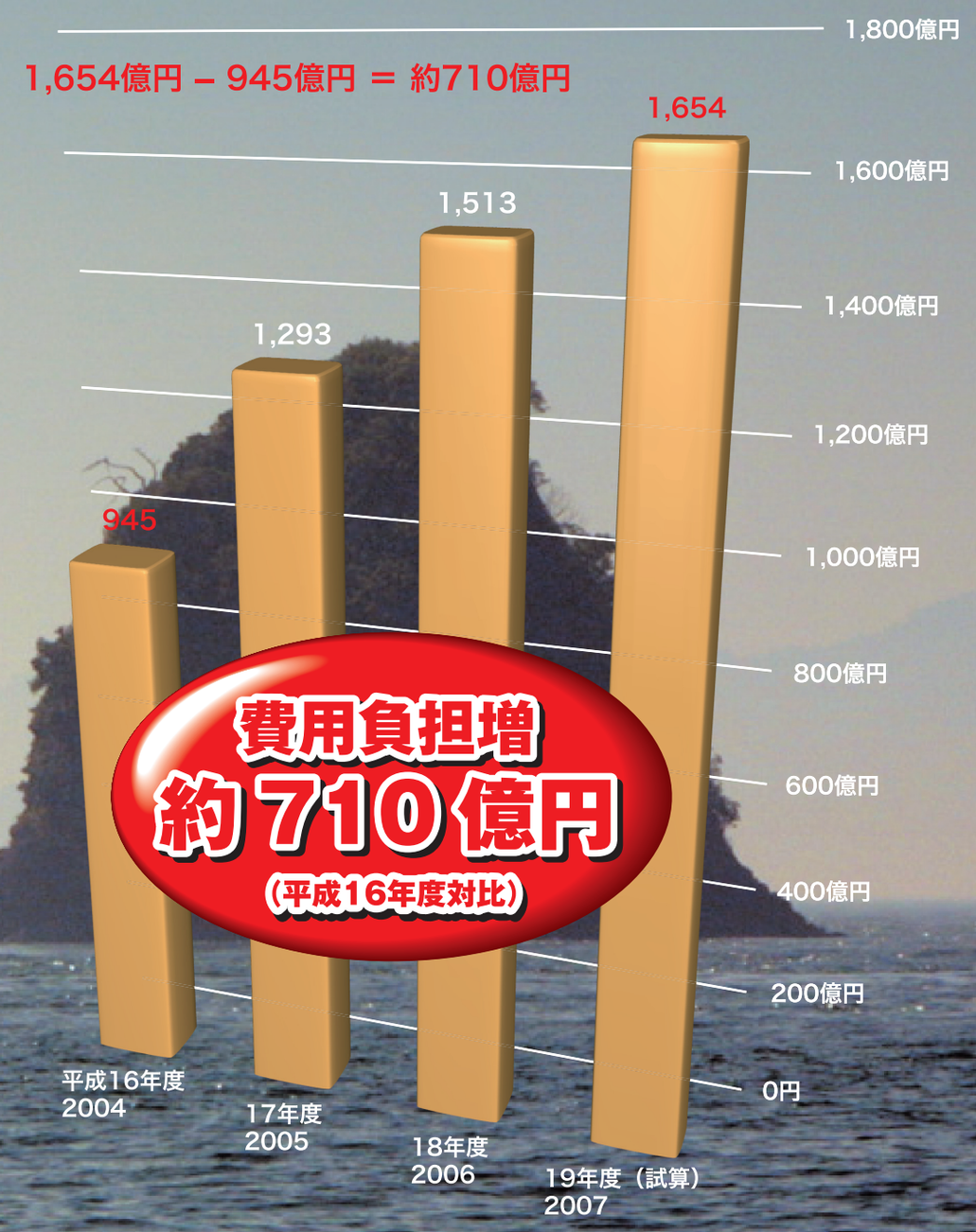
（日本内航海運組合総連合会調査より）



※重油価格は、各年度（月）の燃料油使用量及び単価により算定
※19年度（試算）は、19年7/9月期価格が続いた場合として算定

業界全体の燃料油負担額の推移

（日本内航海運組合総連合会調査より）



※重油価格は、各年度（月）の燃料油使用量及び単価により算定
※19年度（試算）は、19年7/9月期価格が続いた場合として算定

燃料油価格の高騰分の運賃への転嫁が不十分なた　め、内航海運業界の自助努力は限界を越え、極めて深刻な影響を及ぼしています。

潤滑油も燃料油と同様に高騰しています。

燃料油価格高騰によるコストアップ例

船　種						
	一般貨物船		RORO船		油送船	ケミカル船
船型等	199G/T	499G/T	8,300G/T	8,300G/T	699G/T	499G/T
積　高	650t	1,500t	12m シャーシー 125台	12m シャーシー 125台	2,000kℓ	1,000M/T
航海速力	10.5ノット	11ノット	21ノット	21ノット	11ノット	10.5ノット
積揚地間距離	京浜～阪神 約360マイル		北関東～苫小牧 約410マイル	東京～苫小牧 約560マイル	京浜～中京 約200マイル	京浜～水島 約380マイル
月間航海数	7航海	7航海	13航海	8航海	11航海	10航海
年間の燃料総消費量(kℓ)	550	960	15,000	13,000	1,220	900
A重油の消費割合	1	0.2	0.01	0.006	0.2	1
C重油の消費割合	0	0.8	0.99	0.994	0.8	0
年間燃料購入価格 平成16年度 2004 (平均値) A重油 40,638円/kℓ C重油 30,651円/kℓ	22,350,900	31,342,464	461,263,050	399,241,986	39,831,048	36,574,200
年間燃料購入価格 平成19年度 2007 (予測値) A重油 65,906円/kℓ C重油 57,274円/kℓ	36,248,300	56,640,384	860,404,800	745,235,296	71,980,488	59,315,400
年間の燃料費増加コスト (円)	13,897,400	25,297,920	399,141,750	345,993,310	32,149,440	22,741,200
積高単位当りの増加コスト (円)	255	201	10,234	14,416	122	190

燃料油コスト上昇額の算出シート

該当船舶

船名	丸	船型	G/T　D/W・m³	馬力	ps
速力	平均　ノット	船路(距離)	～　（　マイル）		
積高	平均　トン・m³				

1航海当たりの平均燃料消費量

A重油	kℓ ①	C重油	kℓ ②

月間平均航海数

航海数	航海 ③

1ヵ月間の平均燃料消費量

A重油 ①×③	kℓ ④	C重油 ②×③	kℓ ⑤

燃料油の価格差（1kℓ当たり）

年　月購入	A重油	円 ⑥	C重油	円 ⑦
年　月購入	A重油	円 ⑧	C重油	円 ⑨
価格差	A重油 ⑧－⑥	円 ⑩	C重油 ⑨－⑦	円 ⑪

1航海当たりの燃料費コストアップ額

円 ⑫	（①×⑩＋②×⑪）

積高当たりの燃料費コストアップ額

円	（⑫÷積高）

月間の燃料費コストアップ額

円 ⑬	（③×⑫）

年間の燃料費コストアップ額

円	（⑬×12）